

「“食べながら、鉛筆の正しい使い方を身につけるスプーン”を提供します」

すぶうんおばちゃん 飯塚 広美さん

PROFILE

「すぶうんおばちゃん」代表。長年小学校低学年の児童を指導した経験から、「食べながら、鉛筆の正しい使い方を身につけるスプーン」を開発。平成28年度志太ビジネスプラングランプリにて藤枝金融協会賞を受賞。活躍の場を広げている。



■ 起業までのいきさつ

小学校低学年の指導を長年してきた中で、近年鉛筆の持ち方に癖があり、困っている児童が多いと気づきました。そこで数年前から「小学校入学前には、癖になってしまっている鉛筆の持ち方を、正しい持ち方にしたい」と強く思い始めたのです。

どうしたら良いのか色々考えた末に“スプーンの持ち手”を三角柱に作り替えることを思いつき、試行錯誤しながら試作品を製作。その後幼児対象に持つ練習をしたところ、多くの子の鉛筆の持ち方が格段に良くなりました。

持ち手の形を変えるだけで、“スプーンで楽しく食べながら、正しい鉛筆の持ち方の練習ができる”のだとしたら、救われる子供が増えるのでは？…こう思い始めたことが、起業を考えるようになったきっかけです。

■ 起業する上で大変だったことは？

強い想いは持っていたものの、肩書がなくなったため、多くの会社・工場では、話を聞いてもらう前に断られてしまうことが多かったです。

藤枝市や、エフドアが間に入ってくださり話を聞いてもらうことができました。また、一度目はだめでも、何度も何度も繰り返す中で、少しずつ分かっていたき門戸を開けてくださったところもありました。“諦めない”ことが大事だと実感しました。

■ 起業して良かったと感じる時は？

商品の性質上、“鉛筆やお箸の正しい持ち方”や“その必要性”などを直接お客様に話しながら販売します。そこで関わる事ができたお客様や、お子さまが喜んでくださることが何よりの喜びです。

またスプーンがきっかけとなり、子どもの成長のために一生懸命前向きに取り組む皆さんと出会うこ

とができ、沢山のエネルギーをいただいています。スプーンをご使用中の写真や動画を送ってくださる方、その後の成長の様子を報告してくださる方もいらっしゃいます。遠い親戚のおばちゃんのようにお子さまの成長と少しでも関わることができ、とても嬉しいです。



三角スプーンは右利き用と、左利き用があります。

■ 今後エフドアを利用する方へ一言

一人での起業はとても不安です。

鏡を見て、「困ったなあ」って浮かない顔のあなた、静かな図書館の白い小さなドアをノックしてみてください。

まるで身内の相談ごとのように親身になって考えてくれ、調べてくれます。何よりも、今の悩みを聞いてくれます。そして、悩みの本質をプロの目でわかりやすく整理整頓してくれます。次に何をすれば良いかが分かり、エフドアを出る時には、前向きな光があなたの瞳の中で燃え始めることと思います。

すぶうんおばちゃん

活動エリア:主に藤枝市、近隣の市町

HP <http://spoonobatyan.shop-pro.jp/>

ブログ:<http://spoon0505.blog.fc2.com/>

facebookでも情報発信中！

お箸の正しい持ち方につながる3才児からの3点持ち「3・3スプーン」も販売しています！

